

Corporate finance college
企業内財務専門カレッジ
社長の右腕が育つ

6つの 財務勉強会

階層別研修にも
対応可能



Attax Group

新しいタイプの財務勉強会

計数センス&問題解決力の どちらもアップ!

社員の生産性が
向上!

能力開発支援で
採用にも有利!

目的に合わせて
カスタマイズも可能!

階層別研修にも
対応可能!

各研修終了後に
社長に報告します!

幹部や幹部候補が、この研修を受講することで、損益だけでなくキャッシュフローを意識した言動、部門だけでなく全社を意識した言動、現在だけでなく未来を意識した言動、戦術だけでなく戦略を意識した言動ができるようになり、社長の右腕として活躍してくれます。

初級編から上級編まで用意していますので、基礎から学べます。

上級編では、財務だけでなく、経営計画策定に必要な知識も学びますので、幹部や幹部候補を中期経営計画策定に参加させる前の準備として活用できます。

また、一般社員に対して初級編を、中堅社員に対して中級編をと階層別に開催すれば、計数スキルの全社的な底上げも可能です。基礎的な知識がある幹部を対象に、上級編のみを開催するなど臨機応変に対応できますのでご相談下さい。



レベル	受講対象	内容
1 2	初級編 一般社員 中堅社員 幹部	<p>数字に慣れて活用する：『ファクトフルネスで数字に騙されない!』</p> <p>「数字は嘘をつかないが、詐欺師は数字を利用する」という言葉があるように、数字が意味することをしっかり理解しないと、その後の判断が間違っただけになり、残念な結果になってしまいます。それはまるで、医者が検査結果という数字を誤って認識し、その判断を間違えて医療事故を起こすようなものです。本講座では、決算書を学ぶ前の準備として、数字が表す意味を正しく認識する技術、を学びます。</p> <p>※この段階ではまだ、決算書に関する講義はしません。</p>
		<p>数字に慣れて活用する：『フェルミ推定で真の原因に迫る!』</p> <p>「畑で蛤（はまぐり）を採る」という言葉があるように、見当違いな場所で努力しても、残念ながら結果は出ません。時間やお金が無駄になるだけです。仕事における問題解決においても、その問題は解決の対象として正しいのか？を間違えないことが結果を得られるかどうかのカギになります。本講座では、努力を無駄にしないために、数字を使って推定するフェルミ推定を用いて、問題を正しく特定する技術、を学びます。</p> <p>※この段階ではまだ、決算書に関する講義はしません。</p>
3 4	中級編 中堅社員 幹部	<p>現場と決算：『決算書を学び、現場と決算のつながりを理解する』</p> <p>本講座から決算書（サンプル可）を使って研修を行います。まず最初に決算書の読み方を学びます。その後、現場が何をすると好決算になるのか、のつながりを学びます。つながりを理解すると、現場の仕事の意味が腹落ちします。当事者意識を持った社員育成の第一歩となります。これにより、決算を意識した仕事ができるようになります。</p>
		<p>現場と決算：『財務分析と感度分析』</p> <p>決算書（サンプル可）を使って、財務分析を学びます。財務分析を理解すると、財務体質をより良くするための活動が、現場でできるようになります。また、問題解決策の立案に際しては、複数の施策から効果的なものを選ぶこととなりますが、その選択には感度分析が有用です。これらを学ぶことにより、効果的な改善策の選択ができるようになります。</p>
5	上級編 幹部 (中堅も可)	<p>未来を語る：『未来決算書であるべき姿を実現する』</p> <p>未来決算書は、将来の目標をどのように実現するかを施策を数字で検証するものです。経営計画ではその実現のために様々なアクションが検討されますが、それらアクションに必要なコストや得られる効果を未来決算書を作成することで検証でき、より確度の高い計画が立案できるようになります。本講座では、これまで学んだ決算書に関する知識を活用して、未来決算書を作成する技術を学びます。これにより、蓋然性の高い経営計画が立案できるようになります。</p>
6	上級編 (経営)	<p>未来を語る：『未来を実現するための経営戦略策定スキルを身に付ける』</p> <p>未来を実現するための計画を検討するには、財務スキルだけでなく経営戦略策定スキルも必要です。未来の外部環境、競争環境はどうなるのか？顧客ニーズは？技術動向は？などを漏れなくダブリなく分析し、それに対する自社の対応を、経営計画に具体的に落とし込むスキルが求められます。本講座では、これらの戦略検討をスムーズにするための経営戦略フレームワークなどの技術を学びます。これにより、経営計画の蓋然性をさらに高めることができます。</p>

※決算書を社員に開示していなくても開催できます。サンプルの決算書で講義します。

※1講座1名～20名くらいの受講者規模で開催します。受講者人数は貴社と調整させていただきます。

※カスタマイズがない標準研修で、1講座2時間で料金は20万円（交通費等は別途）です。

なお、参加者が1名でも20名でも同じ価格です。

※ウェブではなくリアル研修で開催します。会場、プロジェクター、ホワイトボードをご準備ください。

※適宜、演習を行います。電卓など必要な準備は、開催前にご連絡します。



FAQ

よくある質問

Q 他社の研修との違いはなんですか？

計数センスだけでなく、問題解決力も向上させることができます。

他社の研修は、決算書の読み方からスタートするスタイルがほとんどですが、本研修は、決算書を扱う前の準備として、数字そのものの扱いに慣れるための初級編を用意しています。決算書の読み方を学ぶ意味は、そこに書かれている数値から問題を発見し、それを解決することで会社を成長させることにありますが、決算書にある数値を正しく理解できないと、問題発見などに活かせません。このため、決算書を扱う前に、「数字を正しく把握し、そして問題を発見できる技術」を学ぶ講座を用意しています。この技術は、問題解決力を高め普段の仕事の生産性を向上させてくれますし、財務の知識を経営に活かすのに必要です。また、本研修では、最終的に「社長の右腕として活動できる幹部を育成する」ことをゴールにしています。幹部は、社長の側近として、現場での活躍はもちろん、マネジメントでの活躍が求められます。それには、財務スキルに加えて戦略策定スキルが必要です。このため、上級編では未来決算書策定や経営計画策定スキルといった経営に求められる内容の研修を用意しています。

Q ニーズに合わせて開催する研修を選択できますか？

貴社が必要とする講義のみを開催することも可能です。例えば、財務分析だけを学ばせたいなどの絞られたニーズがあれば、その講座だけを開催することができます。各講座は独立して完結していますので、全講座すべてを開催しなくても一定の効果が得られます。また、一般社員は初級編のみ、中堅や幹部は、全講座を受講するなど階層に合わせた開催も可能です。

Q 幹部社員に財務数字を扱ってこなかった者がいます。幹部が初級編に参加してもいいですか？

構いません。一般社員は初級編、中堅社員は中級編、幹部社員は上級編という縛りはありませんので、異なる階層や役職の方が一緒に参加していただけます。初級編から上級編まですべて受講していただくことで、幹部に求められる計数センスを身に付けることができます。

Q 研修内容は、会社の事情に合わせて変更（カスタマイズ）できますか？

ある程度は可能です。個別企業向けの研修ですので、貴社の事情に合わせて内容はカスタマイズできます。開催前に、社長様などに講義レジュメをご説明しますので、その際、これを加えてほしいとか、これはしないでほしいなどの要望をいただければと思います。

講師紹介



モロトカズアキ 株式会社アタックス クラフトパーソンズ・センター 国際ビジネスドクター
諸戸和晃 (担当分野：財務研修、役員会指導、経営顧問、中国子会社管理、中国経済分析)

愛知教育大学教育学部卒業（1991年）。教育のスペシャリストとして財務研修コンサルで活躍。研修以外では主に、月次決算制度や原価計算制度、キャッシュフロー管理制度などの経営管理制度の構築や、未来決算書（数値シミュレーション）を使った経営計画策定支援、これら制度を使った計画経営の推進に従事。月次決算をベースに企業の経営課題を発見・整理・アドバイスするスタイルで、これまで多くの企業の経営顧問を務める。2005年～2006年には、経済産業省傘下の中小企業基盤整備機構と、民間企業が共同出資で設立した企業再生ファンド「愛知中小企業再生ファンド」のファンドマネージャーを担当。投資先企業の経営者として株式及び債権買収、企業再生、株式及び債権売却に従事。2011年～2013年には、中国北京市の中国会計事務所に出向し、中国子会社管理業務（不正対策など）、中国経済分析に従事。2019年～2020年には、経済産業省傘下の日本貿易振興機構（JETRO）のインバウンドアドバイザーを務める。

お申し込みは電話かメールにて

お電話でのお申し込み

TEL:080-5162-0932

講師：諸戸和晃

メールでのお申し込み

moroto@attax.co.jp

講師：諸戸和晃

Attax Group